



北浜地区で「なごみ」が大暴れ ちゃんと言うごと聞きます

1月15日夜、北浜地区では小正月行事「なごみ」が行われ、怖い顔をした鬼たちが家々を回りました。古きよき伝統を守り継ごうと北浜地区伝承保存会(佐藤憲一会長)が毎年行っているもので、鬼の面をかぶりわらみのを身に付けた会員ふんする「なごみ」が、「言うごと聞がねえわらすはいねえが」と家々に乱入しては大暴れ。子供たちは突然の鬼の来訪に泣きながら「言うごとを聞きます」と祖母母らにしがみつくなど、伝統の一夜に地区内がにぎわいました。

広報
やまた

No
812

今号の主な内容

町ジュニア海外使節団交流記
町農業委員会選挙のお知らせ
みんなのスペース
町のわだい
県立山田病院の診療体制の充実求め県に要望
保健だより

2～5
6
8～9
10～11
12
14

2月1日号 2004

CONTENTS



心と心で通じ合う ことの大切さ実感

山田高 田代幸恵さん

わたしはオランダに行く前、自分の話す英語が通じるかととても不安でした。しかし、ホストファミリーがわたしに分かるまで辞書を使いながら丁寧に教えてくれました。また食事には日本食を出してくれるなど、細かいところまで気遣ってくれました。短い期間でしたが一日一日が楽しく、充実した時間を過ごすことができました。気持ちを伝えたくてもうまく言葉にできない時もあったけど、言葉よりも心で通じ合うことが大切だと感じました。文化の違いをいろいろ感じましたが、新たな発見がありおもしろかったです。一生忘れられない思い出ができました。

団員に恵まれ心に 残る思い出の旅に

山田高 田村 将君

今回のオランダ滞在はとても充実したものになりました。特にホームステイでは、一緒にサッカーをしたりゲームで遊んだりしてとても楽しかったです。ホームステイ初日には、ホームステイ先のフランクとサークル活動に行き一緒に活動。帰りは散歩しながらたくさん話をしました。また、親切に日本語であいさつもしてくれて、うれしかったです。今回は団員のリーダーとして活動しました。至らない点も多々ありましたが、団員のみんなはいつでも明るく接してくれて感謝しています。団員に恵まれ、たくさん思い出をつくることができ、本当に最高です。



オランダの文化を みんなに伝えたい

山田中 阿部智紘君

正直言って不安はありました。言葉や生活習慣の違いなど不安を抱えたままの出発でした。でもホストファミリーと初めて顔を合わせた時、言葉の壁など不安は無くなりました。ママに「しゃべり過ぎてのどが痛くない？」と言われるほど夜遅くまで日本の文化などいろいろな話をしました。充実したオランダでの生活ができたのは、ホストファミリーのおかげだと感謝しています。いつかまたオランダに行ってみたいです。それまでにしっかり英語の勉強をしたいと思います。そしてオランダで学んだ素晴らしい文化をみんなに伝えていきたいです。

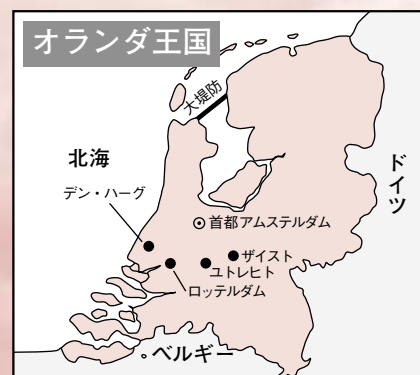


使節団は、山田中の佐藤校長を団長として、豊間根中・山田中の二年生八人と山田高校の二年生二人、そして引率者二人の合計十三人。一行は、一月五日に山田を出発し、翌六日に成田空港からオランダへと旅立ちました。

最初の訪問地は、本町の友好都市であるザイスト市。ここでは七日から十三日までの六泊七日のホームステイを中心に、現地の人たちと交流を深めました。今回は、団長や引率者のホームステイの期間を増やしたことで、ザイスト市民とのさらなる友好関係を築くことができました。クリステリック・カレッジでは歓迎セレモニーが行われ、英語による団長のスピーチや生徒たちの自己紹介は、盛大な拍手と笑顔で歓迎を受けました。学校では、英語や地理、美術などの授業に二日間参加し、クリステリック・カレッジの生徒と活動を共にしました。オランダ語の授業では戸惑っていた子供たちですが、体育の授業や放課後に行われたバドミントンやバスケットなどの日蘭混合チームでの交流試合では意気投合して一緒に汗を流すなど、国境を越えた友情が深まりました。

活動を共にしました。オランダ語の授業では戸惑っていた子供たちですが、体育の授業や放課後に行われたバドミントンやバスケットなどの日蘭混合チームでの交流試合では意気投合して一緒に汗を流すなど、国境を越えた友情が深まりました。

ザイスト市庁舎の表敬訪問では、市の幹部と使節団員が活発に意見交換。翌日の市内見物では、美しいザイスト城で市長とお会いすることができました。ホームステイでは、温かいもてなしの中で、オランダの家庭の味や生活習慣を体験。ご飯やみそ汁を用意してくれた家庭もあり、オランダ人の歓迎の精神を肌で感じました。



拍手と笑顔の歓迎に感激



友好の地オランダを訪問 生徒10人が友情の輪広げる

町ジュニア海外使節団員としてオランダを訪問した中学生八人と高校生二人は、一月五日から十五日までの日程を終え元気に帰ってきました。江戸時代にオランダ船ブレスケンス号が山田湾に漂着したという史実が縁で始まった同国と本町との交流。今年で八度目となる生徒のオランダ派遣でした。同国へ渡った生徒は友好都市ザイスト市での滞在を中心に、現地の人たちとの触れ合いを通じ、町と同国との間に新たなページを刻みました。今回はその交流の様を参加した生徒たちの体験談とあわせ、統導した山田中学校の高村美香子教諭がリポートします。



交流の様をリポートする統導の高村美香子教諭



団長の佐藤保校長



家族らの優しさで 素晴らしい滞在に

山田中 山崎 裕史 君

僕が一番いい経験になったと思うのはホームステイです。僕は英語が苦手で、ちゃんと話せるか心配でしたが、ホストファミリーの人たちは、分かりやすいジェスチャーをしたり、あらかじめ日本語を調べたりして、いろいろと話し掛けてくれました。慣れてくると、自分からも話し掛けられるようになりました。あと、「何か飲む?」「眠い?」などと声を掛けてくれたので、毎日楽しく過ごすことができました。オランダ滞在が楽しくできたのはホストファミリーのおかげだと思います。このオランダでの経験をこれからの学校生活などで生かしていきたいです。

親友と再会したい 気持ちでいっぱい

山田中 白土 淳美 さん

最初、言葉がなかなか通じなく不安なホームステイでしたが、知っている限りの英単語を使って会話をしていたら、だんだん楽しくなってきました。ホームステイ最後の夜、親友のヒルダが「I miss you (あなたがいないと寂しいな)」と言ってくれた時は、またいつかオランダに行こうという気持ちがあふれてきました。別れの朝、もう会えなくなると思うと泣かずにはいられませんでした。わたしは、この6日間で言葉が通じなくても心で通じ合えることを知りました。この体験はわたしの将来への第一歩として、心の中にずっと残しておきたいと思います。



朝のミーティングで積極的に会話する生徒たち



クリステリック・カレッジでの歓迎セレモニー

主な行動日程〔1月〕

- 5日 本町出発
- 6日 アムステルダム市着
- 7日 ザイスト市のクリステリック・カレッジで歓迎会／市内見学（ザイスト城など）／市役所を表敬訪問
- ※13日まで市内でホームステイ
- 8日 クリステリック・カレッジの授業に参加（9日まで）
- 10日 ホストファミリーと小旅行など／夜は「さよならパーティー」
- 11日 アーネムやユトレヒトの市内見学（クロロ・ムロー国立美術館、デ・ハール城、オルゴール博物館など）
- 12日 ロッテルダム日本人学校を訪問／キンデルダイクの風車群見学
- 13日 ハーグ市内見学（国会議事堂など）／日本大使館表敬訪問／アムステルダム市内見学（ゴッホ美術館など）
- 14日 アムステルダム市内見学（国立博物館、アンネ・フランクの家など）／大堤防見学／アムステルダム市発
- 15日 帰町

友好のきずなは一層太く

短い間でしたが、ザイスト市では国境を越えた交流が積極的に行われました。生徒たちは言葉の壁をもとめせず、ザイストの生徒たちやホストファミリーと溶け込み、温かい心と心のきずなを結び合いました。

十三日の朝には、感謝と感動の涙の中でザイストの人たちとお別れしデン・ハーグ市へ。日本大使館の表敬訪問やゴッホ美術館の見学など、オランダの素晴らしい文化に触れることができました。生徒たちは、このようなオランダでの体験を通じ、国際的な視野と友情の輪を大きく広げ、数々の思い出を胸に十五日全員無事に帰町しました。

出発前の不安げな表情がうそのように「帰りたいくない」「また必ず来る」などと話し、ジュニア海外使節団としての大役を果たしたその瞳には明るさと自信があふれていました。

心と心の交流は、何よりも「歓迎精神」によって深められるということをオランダの方々から教えられた十一日間。子供たちは初めての異国の地で、よく頑張ってくれたと思います。この体験交流は、子供たちの今後の人生にとって素晴らしい糧となるとともに、本町とザイスト市、そしてオランダとの友好のきずなをより太くしたものと思います。

ホームステイでの 体験を今後の糧に

山田中 豊間根 加奈 さん



わたしは、出発してからオランダに着くまで不安でいっぱいでした。特にホームステイでは、言葉が通じるのかすごく心配でした。しかし、オランダに着いてすぐに建物や風景の素晴らしさに感動し、不安も少しずつ無くなっていきました。11日間の中で一番心に残っているのは、やっぱりホームステイ。ホストファミリーは、英語がうまく話せないわたしに、優しくゆっくりと日本語も使いながら話してくれました。今回、ジュニア海外使節団員として、オランダに行けて本当に良かったと思います。この思い出を大切に、何事にも頑張っていきたいです。



お世話になったホストファミリーと記念撮影（さよならパーティー）

心に消えずに残る オランダの思い出

豊間根中 木村 みずき さん



ホテルでの暗い顔がうそのように皆が笑顔になったのは、ホストファミリーと会った直後のことでした。不安がっていたホームステイは、ホストファミリーに会って、「何とかやっていけそうだ」と皆安心しました。オランダの街並はとてもきれいで、わたしたちが2日間授業に参加したザイストの学校も、レンガ造りのきれいな学校でした。授業の内容は何をやっているかをだいたいつかめる程度で、詳しく分かりませんでしたが、それでもおもしろかったです。ホームステイや観光、学校…。オランダでの思い出は、強くわたしの心で消えずに残るでしょう。

驚きがいっぱいの オランダでの生活

豊間根中 平野原 直人 君



「コンニチワ」。ホームステイ先の生徒が、一番初めに言ってくれた言葉です。その生徒の名前はシッコという14歳の男の子です。シッコに「自分の名前を日本人に言ったら笑うのはなぜ?」と聞かれ、困ってしまいました。オランダ滞在で一番楽しかったのは学校生活。学校の中にお菓子の自動販売機があったり、授業中にガムをかんでいる人がいたりして正直驚きました。向こうの生徒の形にとらわれないで自由に伸び伸びと勉強している姿が印象的でした。今回のオランダ派遣で得た事を、これからの生活で生かせるように頑張りたいと思います。

オランダでの体験 将来に生かしたい

山田中 佐藤 郁民 君



僕にとって、オランダでの体験は、いつまでも忘れられない思い出となりました。言葉の壁はありましたが、何とかジェスチャーでコミュニケーションをとることができ、日を追うごとにオランダの生活に溶け込むことができました。ホストファミリーの優しさに触れ、言葉や文化、生活習慣が違って相手も思いやる気持ちがあれば、心と心が通じ合えることが分かりました。そして、家族や友人の大切さをあらためて感じました。このオランダでの素晴らしい体験を生かして将来の夢に向けて僕なりに頑張りたいと思います。

家族らの優しさで 言葉の壁を越えた

山田中 佐々木 真琴 さん



言葉の壁を乗り越え、家族の温かさに支えられたホームステイ。この体験は、わたしにとって一生忘れられない思い出となりました。対面からお別れまでホストファミリーはいつも優しく接してくれました。自分の話す英語が通じるか不安でしたが、辞書やジェスチャーで少しずつ会話ができるようになりました。お別れの朝は、自分の本当の家族と別れるような気持ちで涙が止まりませんでした。そんなわたしに「また来てね」と言葉を掛けてくれたホストファミリー。この貴重な体験を生かし、英語をもっと勉強して将来の夢に一歩一歩近づいていきたいです。

農業委員会の委員選挙

2月13日に告示

18日が投票日です

年々厳しくなる農業情勢。町の農政を方向付ける大事な選挙です。
棄権せずに投票に出掛けましょう（荒川・なばなの収穫作業）

農家の皆さん
棄権することなく
貴重な一票を

二月二十九日任期（三年間）

満了に伴う町農業委員会委員選挙が、十三日告示、十八日投票で行われます。選ばれる委員の定数は、これまでより三人減の十二人。町の農業の進むべき方向や農業振興について審議する人を選ぶ大切な選挙です。農家の皆さんは棄権することなく、投票に出掛けましょう。

◇告示日 二月十三日（金）

◇投票日 二月十八日（水）

◇投票時間 午前七時～午後六時

■投票できる人

平成十五年三月三十一日確定の農業委員会選挙人名簿に登録されている人です。選挙権がある人には、後日入場券を配布します。投票日には忘れずに持参してください。

■投票の方法

投票用紙に候補者一人の氏名

公職選挙法が一部改正され 選挙期日前の投票が簡素化

選挙人の投票しやすい環境を整えるため、公職選挙法が一部改正され、新たに「期日前投票制度」が創設されました。従来の不在者投票のうち、名簿登録地の市区町村の不在者投票所で直接行う投票が「期日前投票」に移行されたもので、従来の不在者投票のように投票用紙を内封筒および外封筒に入れ、外封筒に署名するといった手続きが不要となり、投票がより簡素化されました。投票の際には、これまでどおり宣誓書の記入が必要です。

なお、名簿登録地以外の市区町村や病院、老人ホームなどでの不在者投票は、従来どおりの手続きとなります。

■期日前投票・不在者投票
を書く方式です。候補者氏名以外のことを書くとは無効になりますので気を付けましょう。

投票日に、仕事や冠婚葬祭、旅行などで投票に行けない人は、事前に期日前投票・不在者投票をしてください。なお

期日前投票は、今回の選挙からの実施となります。
◇期間 二月十四日～十七日
午前八時半～午後八時

◇場所 役場二階会議室
■問い合わせ 町選挙管理委員会事務局（☎八二一三一一 内線四一一）へどうぞ。

◆各地区の投票所

投票区名	投票所
山田 第1投票区	町中央公民館
第2区	関口農業担い手センター
船越 第1投票区	船越防災センター
第2区	大浦漁村センター
織笠 第1投票区	旧岩手宮古農協織笠支店
第2区	猿神農業担い手センター
第3区	田子の木生活改善センター
大沢 大沢投票区	ふるさとセンター
豊間根 第1投票区	豊間根生活改善センター
第2区	荒川農業構造改善センター
第3区	上豊間根青年会館

人づくり
町づくり

町民の集い開催

皆さんの積極的な参加を

「二人ひとりが学び、光り輝くやまだ人づくり」をテーマに人づくり・町づくり町民の集いが開かれます。学習活動の意義や教育の活性化に向けた方策

を採りながら、生きがいのある町づくりについて考えます。皆さんの参加をお願いします。

▽日時 二月二十二日(日)
午後一時～四時



講師の畠山重篤さん

中国上海生まれ。高校卒業後、気仙沼湾で家業のカキ・ホタテの養殖業を継ぐ。海環境を守るには海に注ぐ川、さらにその上流の森を守ることに大切に気付き、1989年「牡蠣の森を募う会」を結成。漁師による広葉樹植林活動運動を進めている。主な著書に「森は海の恋人」「漁師さんの森づくり」などがある。

放課後児童クラブを開設

入所希望の方は申し込みを

町では、保護者が仕事などで日中に家庭にいない小学校低学年の児童に対して、授業の終了後に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図るため、今年4月から放課後児童クラブを開設します。

同クラブの入所児童を募集しますので、希望の方はお申し込みください。

▷入所資格 山田南小学校に在籍(予定を含みます)している児童で、両親が働いていたり病気だったりして、日中に子供を世話することができない家庭の小学1年生から3年生までの児童

▷開設場所 山田南小学校1階東側教室

▷受け入れ時間 平日…授業の終了後から午後6時まで 土曜日・夏・冬・春休み…午前8時から午後6時まで

※閉館日は日曜日、祝祭日、年末年始、お盆を予定しています。

▷費用 月額5,000円

▷申し込み方法 利用申請書の用紙を役場保健福祉課、各保育園(所)、幼稚園、山田南小学校に用意します。必要事項を記入し、2月20日までに申し込みください。なお、申し込みの際は家庭の事情に詳しい方がおいください。

▷申込先・問い合わせ 役場保健福祉課児童福祉係(☎82-3111内線134)へどうぞ。

▽場所 町中央公民館大ホール

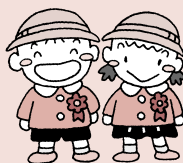
▽内容 特別講演(午後一時十分)…演題「森は海の恋人」講師・畠山重篤さん(牡蠣の森を募う会代表) 郷土芸能伝承活動実践発表(午後二時四十五分)…大沢小学校「大沢虎舞」、船越小学校「御祝い、めでた節」 山田町ジュニア海外使節団体験発表(午後三時十五分)…平成十五年度山田町ジュニア海外使節団員十人

▽問い合わせ 町教育委員会社会教育課(☎八二一三一一内線六二二)へどうぞ。

※当日は、託児室を設けますので、希望の方は二月十八日までに同課へ連絡願います。

新人園児を募集します

今春には保育園においでよ



町内の保育園(所)では、今年四月に入る園児を募集します。希望する人はお申し込みください。

▽入園資格 両親が働いていたり病気だったりして、日中に子供を世話すること

入園申し込みの受付期日

(2月)

保育園名	定員	受付場所	期日	受付時間
船越保育園	45	同保育園	17日	午前9時～午後3時
織笠保育園	60	〃	〃	〃
豊間根保育園	60	〃	〃	〃
大浦保育園	30	〃	〃	〃
大沢保育園	60	〃	18日	午後1時～2時半
わかき保育園	45	〃	〃	午後3時～4時半
山田町第一保育所	90	役場保健福祉課	19日、20日	午前9時～午後3時
山田第二保育所	45			
山田中央保育園	45			

※六十五歳未満の方が世話できる家庭は除かれます。

▽申し込み方法 入園申請の用紙を二月五日から十二日まで役場保健福祉課と各保育園(所)に用意します。必要事項を記入し、右表の日程を確かめてお申し込みください。なお、申し込みの際は家庭の事情に詳しい方がおいください。

▽問い合わせ 役場保健福祉課児童福祉係(☎八二一三一一内線一三四)へどうぞ。



木村キヨ子さん
(船越・69歳)

十八番は「河内おとし節」

★小さい時の思い出は
父を早くに亡くし、幼いころから祖父の漁や農作業などを手伝っていました。イカ釣りに行った時は、夜の海が不気味で怖かったのを覚えています。

★若い時の仕事は
十九歳ごろから定置網の飯場の賄いをしていました。宮古の川代、宮城、静岡といろんな所に行きました。宮城に行った時

は飯場は離れ島で、電気や水道も無かったので、毎日何時間も歩いて水をくみに行きましたね。

★楽しみは何ですか
六十歳の時に入った老人クラブでのカラオケですね。ゆったりの歌より威勢の良い歌の方が好きで、よく歌ってます。

★宝物は何ですか
やっぱり孫が宝物。元気に育ってくれることが一番です。

★町へ望むことは
みんなが健康で楽しく生活していけるよう、暮らしやすい町になってほしいです。

イラスト



佐々木菜都弥(12) 平石凌(9) expert(16) ちょこ(?) 牙(11) わち。(?) 坂本恵(14) 平石健(7)
佐々木奈(8) A.F(14) 佐々木香遥(12) びーふしちゅー(12) 三ッ木ー(14) 佐々木純子(9) 上野歩(8) 上野美波(11)
今村陽子(?) おのはるな(5) 黒羽カラス(16) 山内菜緒(10) 山内芽依(7) 稲川美里(10) 川部紗知(?)

財布を届けた方に御礼

小寒の日、町でがまぐちを落としてしまいました。皆には、「今どき警察に届ける人はいない」と言われましたが、お守りも一緒に下げていたので、警察へ行きましたら届いており、ありがたいと思いました。受け付けのお巡りさんも優しい方々でした。そして早速、届けてくれました。

も必要かもしれません。

愛大家の皆さん、ご近所に迷惑を掛けていないかも一度確認してみてください。



そとだてみずほちゃん
(轟木児童館・6歳)

わたしのゆめ

大きくなったらお花屋さんになって、大好きなお花に囲まれて暮らしたいな。

投書

どんなことでも結構です。どしどしお寄せください。

船越駅にトイレ設置を

先日、私用で岩手船越駅に行ったら、見知らぬ人に「トイレはどこですか」と尋ねられ、「無いです。今列車が来ますので、列車で用を足してください」と言いました。だれしも見知らぬ所に行って、このような場面に遭遇した人はトイレのありがたさを痛感すると思います。JRの管轄かもしれませんが、また町財政も厳しいことと思いますが、良い方向に検討願います。船越のシンボルとは大げさですが、船越地区の一人として駅にトイレが設置されることを願いたいものです。

山崎泰司(船越・57歳)

【回答・総務課】

ご意見のとおり、JRの経営事情で岩手船越駅の駅舎が建て替えられ、同時にトイレが無くなっています。町内では織笠駅も同様です。船越地区を訪れる方々には、

心温まる座布団に感謝

昨年はイラク紛争をはじめ、国内では本町でも大きな被害を受けた三陸南地震など、暗い世相だった気がします。

でも新しい年がスタートした先日、ちょっとした明るい話題もありました。中央町のバス停留所の腰掛けに、寒さに震えながらバスを待つ人を気遣って分厚い座布団が敷かれていました。この寒い冬期でも立ち寄ることの多いわたしたちは、だれとも知らぬ行為に好感を抱いています。バスを利用している町民は、かかりつけの病院などに通院の高齢者が多く、この座布団のありがたさはひとしおに違いありません。失礼を承知で

無駄ぼえ犬に大変迷惑

広報の紙面を借りて心温まる配慮に感謝したいと思います。本当にありがとうございます。

良き年の兆 善意な事始め
齋藤忠雄(船越・78歳)

昼夜を問わず、のべつまくなしに無駄ぼえをする犬を放置する無責任な飼い主に困っています。我々は野中の一軒家に暮らしているわけではありません。犬を飼う人には、少なくとも近所迷惑にならないよう細心の注意を払う義務があると思います。

【回答・生活環境課】

犬の無駄ぼえ(鳴き声)については、しつけや十分な運動をさせることで解決できる問題です。飼い主のマナーやモラル向上については、犬の登録や狂犬病予防注射のお知らせの時にチラシ「犬が鳴く理由と対処法」を飼い主全員に配布したり、広報に記事を掲載したりするなど、啓発を図っています。町としては今後も啓発活動を続けていきますが、飼い主がご近所に迷惑を掛けていないことに気付いていない場合もありますので、周囲の皆さんが注意してあげること



今月の題字
上野 歩君
(山田北小2年)

町のやだい

ガールスカウト アフガニスタンへ支援物資 世界の子供たち助けたい

1月5日、本町のガールスカウト県第28団では、町中央コミュニティセンターでアフガニスタン難民の子供たちに送るピースバックの袋詰めを行いました。世界平和に貢献しようとガールスカウト日本連盟が実施しているもので、今年で10回目。参加した団員11人は、チャリティーバザーの益金で購入した文房具や歯ブラシ、縄跳びなどを丁寧に布製の袋に詰め、最後にメッセージを添えました。完成した10袋のピースバックは、国連難民高等弁務官事務所を通じて5月初旬にアフガニスタンの子供たちに届けられます。



町民歌を斉唱する成人者の皆さん

174人が飛躍を胸に成人式 晴れて大人の仲間入り

平成16年の町成人式が1月11日、町中央公民館大ホールで開かれました。式典には新成人246人のうち帰省者を含む174人(男80人、女94人)が参加し、晴れて大人の仲間入りを祝い合いました。主催者を代表し沼崎喜一町長が「自らの成長とともに地域の発展のため、皆さんの若さと情熱が新しい町づくりのエネルギーとなることを期待します」とあいさつ。その後、田森教郎さん(大沢)が町民憲章を読み上げました。佐々木良一議長、佐々木俊夫県議会議員の祝辞に続き、新成人を代表して尾形美香さん(豊間根)が「この日を契機に大人の仲間入りをした自覚と責任を持ち、厳しい時代ですが常に自分を見詰め若さと行動力で頑張りたい」と『はたちの決意』を述べました。記念講



新成人を代表して「はたちの決意」を述べる尾形美香さん(写真上)／会場前は、級友らと記念撮影をする若者の姿で華やいだ雰囲気になっていました(丸写真)



演では、船越の佐々木瑞英さん(瑞然寺住職)が「決意」をテーマに講演。「将来に夢を持って大きな決断をすれば何でもできる。それが若さである」と熱く語りました。その後、壇上で将来の夢などを述べる「はたちの決意」発表会や、東京都在住の水村咲子さん(境田町出身)から寄贈された真珠のネックレスが当たるプレゼント抽選会が行われ、場内は和気あいあいとした雰囲気になっていました。



花と緑の地域づくり協議会を設立 来訪者の心安らげる拠点到

「花と緑の地域づくり協議会」の設立総会が1月13日、町中央コミュニティセンターで開かれました。マリンパーク跡地の施設を利活用した花と緑の地域づくりを目的に結成したもので、設立総会には、花き栽培や造園業を営む方など12人が出席。会則や事業計画、予算などを決定し、会長に松崎孝男さん(53歳)＝船越＝を選出しました。会員の皆さんは4月の開園に向け、訪れた方々が花と緑で心安らげる活動拠点の整備に意欲を見せていました。

田の浜自治会で世代間交流 親ぼくで咲いたミズキの花

田の浜自治会主催の世代間交流会が1月11日、船越漁村センターで開かれました。郷土の風習や昔遊びを伝えながら、世代を超えた地域のきずなを深めようといわれたもので、地区内の小学生親子やお年寄りなど180人が参加。ミズキ団子作りやお手玉遊びなどを通じ親ぼくを深めました。ミズキ団子の飾り付けでは、お年寄りが優しく手ほどき。子供たちは、笑みを浮かべながらミズキの枝に一つ一つ飾り付け、会場に色とりどりの花を咲かせていました。



2団体から町に温かい善意 寄付金と車いすが贈られる

町の福祉に役立てて——。1月21日、アニメ「もも子」上映実行委員会が町に102,965円を寄付しました。昨年12月に町中央公民館で開催した映画「もも子」上映会の売上金の一部を贈ったもので、贈呈式には、同委員会を代表して町商工会の阿部幸栄会長と、町婦人団体協議会の昆野昭子会長が役場を訪問。沼崎喜一町長に寄付金を手渡しました。また、27日には昭和3年生まれ旧山田小学校同級生でつくる昭三会が車いす2台を寄贈。同会の解散に伴い、積み立ててきた会費の清算にあたり車いすを購入し贈ったものです。贈呈式には、幹事の本下善三郎さんと佐藤昭三さんが訪れ、町長に目録を手渡しました。寄付金と車いすは町社会福祉協議会に贈られ、障害者や高齢者福祉に役立てられます。



車いすの目録を手渡す幹事の本下さんと佐藤さん(左)＝写真上＝／寄付金を贈る阿部会長(右)と昆野会長＝丸写真＝

県立山田病院の診療所化 反対署名に町民12,616人

診療体制の充実求め県に要望 計画見直され地域総合病院に

昨年十一月に「県立病院改革基本プラン(案)」が発表され、県立山田病院の診療所化を心配する声が上がりました。町や議会、町内福祉関連三団体では、同計画(案)の見直しを求め、署名活動などを展開。一月十九日、集まった一万二千六百十六人の署名を持って、県や県医療局などに対して要望を行いました。席上、県医療局から県立山田病院は診療所化せずに従来の医療機能を持つ「地域総合病院」とする案に修正されたことを確認しました。

昨年十一月に県立病院の経営改善策として、県医療局から「県立病院改革基本プラン(案)」が発表されたのを受け、新たな施設類型として県立山田病院のサテライト化(診療所化を含む)を心配する声が上がりました。

町では、現在の県立山田病院の機能を維持し、診療体制の充実を要望するため、いち早く佐々木俊夫県議会議員と一緒に県医療局に対し計画(案)の見直しを強く要望しました。

議会でも昨年の十二月議会の初日に、この案の見直しを求める意見書を採択するなど、町の極めて重要な問題として活発な反対活動が展開されました。

このような中で、町社会福祉協議会、町老人クラブ連合会、

町婦人団体協議会の町内福祉関連三団体が危機感をもって、この計画阻止に向けて町内全戸に対する署名活動を展開しました。

署名は年末の繁忙期にもかかわらず、およそ二週間の間に一万二千六百十六人の署名が集まりました。また、議会でも議員自らが町内の各種団体や企業を回り八百五十人の署名を集めるなど、この問題に対する町民の関心の高さが示されました。

一月十九日、これらの署名を持って県知事、県医療局長、県議会議長などに対し、沼崎喜一町長、佐々木良一議長をはじめ町議会議員、福祉関連三団体の代表らが要望活動を行いました。

要望の席上、県医療局から県立山田病院については、従来どおりの医療機能を持つ「地域総合病院」とする案に修正されたことを確認しました。これにより病床数の縮小は今後の課題として残されたものの、診療所化という心配は無くなりました。

ご協力いただいた町民の皆さん、ありがとうございました。

町長室から

「県立病院改革基本プラン(案)」で示された山田病院のサテライト構想に対して、町、議会、福祉関係団体が一丸となって署名活動や要望行動などを行い、見直しを求めてきたところで、本誌記事のように修正案が示され一定の前進が図られることになりました。ご協力いただいた皆さんに心から感謝申し上げます。

一方、「岩手県行財政構造改革プログラム」の中で県単独補助金などの大幅見直しが見込まれていますが、これによれば産業振興、保健福祉、生活基盤整備、環境、教育など、町民生活に大きな影響が出るようになります。一月二十二日に開催された「県政に関する県と市町村との意見交換会」では、各市町村長から慎重な配慮を求める声が多く出されました。長引く不況の中で税収が落ち込み、国・県・町とも厳しい財政難に見舞われています。早期の景気回復が望まれます。

山田町長 沼崎喜一



県議会に対しての要望する町、議会、福祉関連3団体の代表(写真下)／県医療局に町内から集まった12,616人分の署名を提出しました(丸写真)

広報クイズ 200

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

今号で広報クイズが200回を迎えました。今回は200回記念として、全問正解者の中から抽選で20人に500円の図書券をプレゼント。ふるってご応募ください。応募は一人1通です。

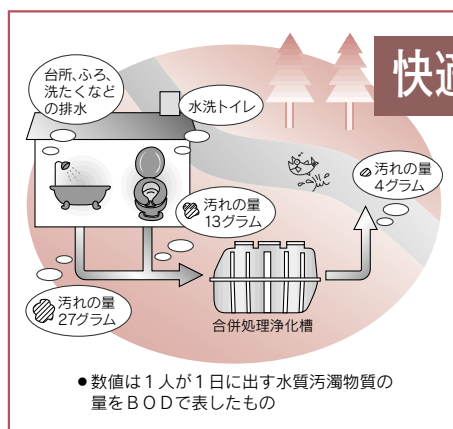
- 町ジュニア海外使節団としてオランダを訪問した中学生は何人？
① 6人 ② 7人 ③ 8人
- 本町が友好都市を締結しているのはオランダの何市？
① デン・ハーグ市
② アムステルダム市
③ ザイスト市
- 平成16年の町成人式で佐々木瑞英さんが行った講演のテーマは？
① 熱意 ② 善意 ③ 決意
- 風邪ウイルスが好む環境とは？
① 高温、高湿度
② 低温、低湿度
③ 高タンパク、低カロリー
- 今月のすこやか赤ちゃんの女の子は何人？
① 4人 ② 5人 ③ 6人

【応募方法】 下記のはがきの要領でご応募ください。

50円	028-1392	クイズの答え (例) ①-A ④-C ②-B ⑤-C ③-B
山田町役場 広報クイズ係		氏名 年齢 〒・住所
山田町八幡町3-20		

☆締め切り＝2月20日(当日消印有効)
☆前回の正解は、①-B、②-A、③-A、④-C、⑤-Bでした。応募者数は43通で正解は38通、抽選の結果次の10人が当せんしました。

長崎＝佐々木香遥(12)、沼崎亮(18)
船越＝川部紗知(?)、佐々木ひとみ(24)
織笠＝古谷佳菜栄(16)、稲川美里(10)
大沢＝鳥居雪乃(7)、豊間根＝清川恵子(55)、佐々木菜都弥(12)
仙台市＝沼崎梨絵(21)
〈敬称略〉



快適な環境づくりに

合併処理浄化槽設置者に補助金を交付しています

町では生活雑排水の浄化を目的として、家庭用の合併処理浄化槽を設置する

方に補助金を交付しています。

◆浄化槽の価格(参考)

区 分	金 額
5人槽	68万円程度
7人槽	90万円程度
10人槽	133万円程度

◆補助金の額

区 分	補 助 金 額
5人槽	375,000円
7人槽	438,000円
8～50人槽	555,000円
51人槽以上	該当なし

※人槽は建物の延べ面積によって決まります。詳しくはご相談ください。

平成十六年度の申し込みを受け付けますので、家の新築やトイレ、ふろの改築などを計画している家庭では浄化槽の設置をご検討ください。

合併処理浄化槽は、し尿と生活排水を合わせて処理するもので、水質汚濁防止と快適な環境づくりに威力を発揮しています。汚水を浄化する処理能力が高い上に、設置に要する時間も短いなど、車一台分のスペースがあれば設置することができます。補助対象の地区は、まだ下水道整備に着手していない▼小谷鳥▼澁磯▼豊間根▼荒川。ただし山田、織笠地区でも下水道整備地区を除いた一部の地域で補助対象となる所がありますので、事前にご相談ください。

※単独処理浄化槽(し尿だけを処理する浄化槽)は生活雑排水を未処理のまま放流するため、排出される汚濁物質は合併処理浄化槽の約八倍に上ります。単独処理型を設置して

いる方も合併処理型への切り替えをご検討ください。

補助金がありますので事前にご相談ください

設置する際には浄化槽の費用のほかに、取り付けやトイレの水洗化、排水管の工事費などが掛かります。補助金の交付額は上表のとおりですが、補助に枠があります。合併処理浄化槽の設置をご希望の方は、計画の段階で事前にご相談ください。

※申し込み多数の場合は、抽選とします。

▽申込期間 二月二日～二十七日
日
▽申込先・問い合わせ 役場生活環境課(☎八二一三一一 内線二二四) へどうぞ。

健康 アドバイス



空気が乾燥するこの季節、風邪やインフルエンザが心配です。冬に風邪をひきやすいのは、風邪のウイルスが低温や低湿度を好んで繁殖するため。風邪の主な原因は95%がウイルスで、残りの5%がバクテリアなどの微生物です。インフルエンザもウイルスの一種ということでは風邪と同じですが、風邪よりも症状が重く、高熱や激しい悪寒から始まり、1週間以上も下痢や吐き気を伴う状態が続きます。外から帰ったら必ずうがいをし、手を洗ってウイルスの繁殖を防ぎ、風邪の予防を心掛けましょう。

♣ 2月の各種相談・健診

場所：保健センター

項 目	期 日	受 付 時 間	対 象 者
健 康 相 談	3.18日	午前10時～正 午	一般市民
3 歳 児 健 診	4 日	午後12時50分～1時半	対象者には通知します
3 カ 月 児 健 診	12日	午後 1 時～1 時半	15年10月～11月生まれ
6 カ 月 児 相 談	19日	午前 9 時～9 時半	15年 7 月～8 月生まれ
10 カ 月 児 健 診	〃	午後 1 時～1 時半	15年 4 月生まれ
1歳6カ月児健診	26日	午後12時50分～1時半	対象者には通知します

- 乳幼児健診・相談で持参する物…母子健康手帳、赤ちゃん手帳、バスタオル、歯ブラシ（3歳児健診と1歳6カ月児健診の該当者）、幼児の上履き。
- 3カ月児健診、6カ月児相談では離乳食の試食もあります。
- 3歳児健診の該当者には、3歳3カ月ころに通知します。
- ※今まで該当月に受けていない人は、必ずおいでください。

◆ 2月の教室

場所：保健センター

名 称	期 日	時 間	対 象 者
ひよこ教室	20日	午前10時～正 午	言葉や運動機能の発達などで心配のある幼児
機能訓練教室	月曜日	午前10時～午後2時半	病気やけがなどで体の不自由な方
母親学級	10.25日	午後 1 時半～3 時半	妊娠中の方

- 各種教室に参加を希望する方は、役場保健福祉課（内線165）へご連絡ください。

♥ 三種混合とはしかの予防接種 （2月）

実施場所	期 日	時 間	申 し 込 み	申込先
井上医院	随 時	診療時間内	随 時	82-2956
うらべ内科	〃	〃	〃	82-0123
近藤医院	〃	〃	〃	82-3328
後藤医院	〃	〃	接種する日の前日	82-6690

※道又医院は1月末をもって閉院となりました。

献血は気軽にできるボランティアです



あなたの善意が尊い生命を救っています

移動献血車「まごころ号」が来町します。ご協力いただける方は、直接会場へお越しください。
▽期日 二月二十五日（水）
▽場所と時間（株）エフビー前：午前九時半～十一時半 山田湾漁協前：午後一時半～二時二十分 和田工業（株）前：午後三時半～四時半
皆さんの善意に感謝
昨年四月から今年一月まで行われた献血では、延べ三百九十

真心 献血にご協力を

人の方からご協力をいただきました。その中で、初回から十回ごとの献血者を紹介します。
◆初回 野田敬子、佐々木弓枝、野田紋子、伊東賢治、田中孝幸、齊藤好幸、梁田智彰、福浦晴香、菊池傑、芳賀薫、菊池歩、田中将一、港浩美、熊谷俊徳、尾形圭介、前山沙也加、鈴木貴彦、鈴木晶子、中村藍子、沼崎淳也、藤田優子、佐藤浩樹、吉田将、鈴木勇、箱石多美子、甲斐谷将道、後藤誠、菊地春香、田畑広子、糠森愛美、佐々木慧、石塚秀樹、船越勝、佐々木晴香、阿部泰典、田村直樹、高橋舞、坂

本友喜、森松充成◆十回 田中涼子、佐々木俊男、箱石阿佐美、五十嵐亮、田老智恵子、新宅完彦、佐藤由希子、伊藤雅樹、木村博幸、阿部道弘◆二十回 根田初弥、阿部健哉、佐藤吉和、針生いく子、箱石智生、浅田正彦、東洋一◆三十回 齊藤市夫、宮田保◆四十回 佐々木宣男、黒澤宏幸◆五十回 甲斐谷陽一◆六十回 新家宏身、佐藤哲也◆七十回 阿部説子◆八十回 伊藤勝幸、瀬戸浩◆百十回 小林大司、千代川博一、中屋佳信◆百二十回 太田寛、昆公夫◆百四十回 木村庸助 《敬称略》

おしらせ



まちで出会ったかわいい笑顔

育児ボランティア 交流会にご参加を

町では、「子育てボランティア交流会」を開催します。

▷日時 2月24日(火)
午後1時半～3時

▷場所 町中央コミュニティセンター

▷対象 子育て経験のある人、保育士の資格を持つ人、子育てボランティアに関心のある人、育児サークル関係者など

▷内容 子育てボランティアの情報交換など

※託児室もありますので、あわせてお申し込みください。

▷申込期限 2月17日

▷申込先・問い合わせ 役場保健福祉課(内線131)へどうぞ。

24日に生活習慣病 予防講習会を開催

町では、生活習慣病の予防を目的とした「ヘルスサポーター講習会」を行います。

▷日時 2月24日(火)
午前10時～午後3時

▷場所 船越防災センター

▷内容 食べ物の塩分測定、健康講話、調理実習など

▷持参する物 筆記用具、電卓、エプロン

▷申込期限 2月20日

▷申込先・問い合わせ 役場保健福祉課(内線166)へどうぞ。

INFORMATION

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス <http://www.town.yamada.iwate.jp/>

KHV病まん延 防止にご協力を

県では、国内で発生しているコイヘルペスウイルス病(KHV)のまん延の防止を呼びかけています。主な対策としては▶釣ったり捕まえたりしたコイは捕まえた水域以外の水域に放流しない▶販売店やコイの所有者は、販売、飼育していたコイの死がいなどを川や湖沼に捨てず、生ごみとして処理する▶コイを入手するときには安全かどうかを確認する——などです。また、一度に複数尾が死亡するなど、異常を発見した場合は県まで連絡してください。

なお、人には感染しませんので、仮にKHVに感染したコイを食べても人体に影響はありません。

▷連絡先・問い合わせ 県水産振興課(☎019-629-5819)、県内水面水産技術センター(☎0195-78-2047)へどうぞ。

多重債務の悩み ご相談ください

岩手県消費者信用生活協同組合では、多重債務など消費者を取り巻く問題についての広域相談会を開催します。悩みを抱えの方は事前に申し込みの上、ご相談ください。

▷日程 毎月第1木曜日
午後1時～5時

▷相談会場 宮古市中央公民館分館

※相談時間は一人当たり1時間です。

▷申込先・問い合わせ 岩手県消費者信用生活協同組合(☎0193-31-2071)へどうぞ。

2月の町長面談日

と き 2月12日(木)
午前10時～正午

ところ 役場4階特別応接室

※面談希望の人は役場総務課内線413へご連絡ください。

県整備プランへの 意見お聞きします

県では、次の計画に対し、計画書の縦覧と県民の皆さんの意見の受け付けを行います。

県立高等学校新整備計画

▷縦覧場所 役場町民ホール情報公開コーナー、県教育委員会ホームページ

▷縦覧期間 2月29日まで

▷意見書の提出方法 郵送、ファクスなど

▷提出先・問い合わせ 県教育委員会事務局高校改革推進室(〒020-8570盛岡市内丸10-1 ☎019-629-6205 FAX 019-629-6134)へどうぞ。

県都市計画マスタープラン

▷縦覧場所 役場都市計画課、宮古地方振興局土木部、県都市計画課、県ホームページ

▷縦覧期間 2月中旬から2週間程度(詳しくは事前にお問い合わせください。)

▷意見書の提出方法 郵送、ファクスなど

▷提出先・問い合わせ 県都市計画課(〒020-0883盛岡市内丸10-1 ☎019-629-5889 FAX019-629-9137)へどうぞ。

田の浜広場トイレ 冬季は使えません

田の浜漁村緑地広場のトイレは凍結防止のために、次の期間中は使えなくなります。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

※遊具や広場はご利用いただけます。

▷期間 2月2日～3月31日

▷問い合わせ 役場水産商工課(内線232)へどうぞ。

行政相談あります

と き 2月19日(木)
午前10時～正午

ところ 町中央コミセン

※行政について納得できないことなどご相談ください。

親子対象の教室 ホタテ養殖体験

鯨と海の科学館では「親子ふれあいホタテ養殖体験教室」を開催します。

▷日時 2月8日(日) 午前9時20分～午後1時

▷場所 町水産センター(大沢浜川目)

▷参加対象 町内の小学生40人とその保護者

▷持参する物 筆記用具、軍手、昼食(おにぎり)

▷申込期限 2月6日

▷問い合わせ 鯨と海の科学館(☎84-3985)へどうぞ。

相続登記について 無料相談応じます

岩手県司法書士会では、毎年2月を「相続登記はお済みですか月間」と定め、無料相談を行っています。

▷日程 2月の毎週金曜日
午前10時～正午

▷場所 岩手県司法書士会館

※このほか、県内各地の司法書士事務所でも行っています。

▷問い合わせ 岩手県司法書士会(☎019-622-3372)へ。

バレー大会の日程 変更になりました

1月15日号の「スポーツ伝言板」欄(7頁)でお知らせしたビーチボールバレー大会の日程が次のとおり変更になりました。

▷期日 3月7日(日)

▷申込期限 2月23日

▷申込先・問い合わせ 町教育委員会社会体育係(内線625)へどうぞ。

第2回山田町議会臨時会

▷日時 2月4日(水)
午前10時～

どなたでも傍聴できます。

詳しい日程などについては、町議会事務局(☎82-3114)へお尋ねください。

おめでとう・おくやみ



12月届け出分（敬称略）

【出生】（ ）は保護者名と性別

▷山田 武藤岳（一仁・男）、館下癒奈（宜史・女）、鈴木琴葉（直樹・女）、三浦珠季（光栄・女）、高橋柊翔（露樹・男）、中村泰都（成寿・男）

▷船越 佐々木佳凜（克博・女）、西館秀星（秀行・男）

▷大浦 阿部倫己（孝徳・男）

▷織笠 篠澤宏樹（利幸・男）

【結婚した二人】（ ）は住所

佐藤孝則（船越）・西川優子（船越）

佐々木吉征（北浜町）・小林恵美子（大槌町）

佐々木諭（大沢）・藤原こずえ（豊間根）

澤田哲哉（仙台市泉区）・三ヶ尻淳子（豊間根）

駒場利行（宮古市）・内館愛子（八幡町）

【死亡】（ ）は年齢

▷山田 佐々木リヤ（78）、古田梅男（76）、武藤忠蔵（83）

▷船越 西川富雄（79）、佐藤照國（78）、松崎マツ子（79）

▷田の浜 湊栄郎（84）、佐々木暁（72）、阿部源司（86）

▷織笠 小野千代子（56）

▷大沢 鈴木松三（86）

▷豊間根 佐々木ハルエ（78）

町民のうごき

（12月1日～31日）

▷出生……12人 ▷転入……28人
▷死亡……13人 ▷転出……27人

▷人口…21,286人（今月増減なし）
男…10,208人 女…11,078人
▷世帯数………7,264世帯



道又 凜
（飯岡・城・男）



佐々木和華
（八幡町・政勝・女）



佐々木唯斗
（船越・健行・男）



箱石慶次郎
（大沢・進一・男）

健やか赤ちゃん登場

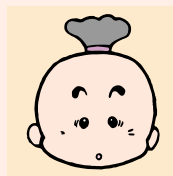
毎月掲載します。
今月は2月生まれの赤ちゃんです。



伊東健大
（飯岡・賢治・男）



中山那菜歩
（織笠・勝英・女）



一歳になりました
※敬称略（ ）内は地区名・保護者・性別です。



黒澤さくら
（長崎・寛・女）



佐々木友花
（船越・猛・女）

家庭用ごみの収集

業者が一部変更

2月1日から3月31日までの間、山田清掃社では家庭用ごみの収集業務ができなくなりました。このため、同社が収集していた地区はマルヨ産業運送株式会社が代わって収集します。

▷変更になる地域 豊間根地区全域、大沢地区全域、大



浦地区全域、内野地区、関口地区、関谷地区、細浦地区、跡浜地区

※4月以降については、決まり次第お知らせします。

▷問い合わせ 役場生活環境課（内線221）へどうぞ。

◆さて、四回目にしてピンボケネタが思いつかないあたりが、自分のセンスの無さを思い知らされる今日のごころ。広報係ではピンボケのネタとバレンタインのチョコを募集しています…冗談です（幸）さんが度々口にする締め切り。発行日から逆算して決めますが、休日になつくと、容赦なく早まります。ちなみに次号の締め切りは二月六日…。広報係にとって、暦の赤は恐怖の赤なのです。◆年を越してしまつた風邪が最近治りました。約一カ月間、苦しめられた恐怖の風邪にもようやくピリオド…。健康管理には十分注意したいと思います。▼二週間前、同級生から結婚式での友人代表あいさつを依頼されました。広報の原稿を書くのも苦手ですが、人前で話すのはさらに苦手。今から緊張して広報の編集どころではありません。現在自分にとって、来月の結婚式が最大の恐怖なのです。幸

